



# 農業改良版

## 特集

いよいよ大田町農業改良版の発行が始まりました。この改良版は、大田町の農業の現状を明らかにし、その改良の方向を示すために発行されています。この改良版には、大田町の農業の現状、その改良の方向、そのための施策などが詳しく紹介されています。この改良版は、大田町の農業関係者だけでなく、一般の市民にも読んでいただきたいものです。

## 防除適期は六月下旬か

### イネの大敵ニカメイ虫退治

稲の害虫として、大敵とされるカメイ虫の退治に、農家は六月下旬に防除作業を行うことが適期とされています。カメイ虫は、稲の葉を食害し、稲の生育を妨げ、最終的には稲の収穫量を減少させる恐れがあります。そのため、農家はカメイ虫の発生を確認したら、早急に対応する必要があります。

カメイ虫の発生を確認したら、まずその発生場所を確認し、その発生原因を突き止めます。カメイ虫は、主に稲の葉を食害しますが、時には稲の根や茎を食害することもあります。また、カメイ虫は、稲の生育初期から発生し、稲の生育が進むにつれて、その被害も拡大してきます。

カメイ虫の退治には、化学的防除と生物的防除の2つの方法があります。化学的防除は、殺虫剤を使用する方法で、効果は速く、広範囲にわたって防除することができます。しかし、化学的防除には、環境汚染や害虫の薬剤耐性の発生などの問題があります。生物的防除は、カメイ虫の天敵である寄生蜂や寄生蛾などを利用する方法で、環境にやさしく、薬剤耐性の発生を防ぐことができます。しかし、生物的防除は、効果が遅く、広範囲にわたって防除することが難しいというデメリットがあります。

したがって、カメイ虫の退治には、化学的防除と生物的防除を組み合わせた方法が最も効果的です。六月下旬は、カメイ虫の発生が最も多くなる時期であり、この時期に防除作業を行うことが最も効果的です。農家は、六月下旬に防除作業を行う際には、適切な防除剤を選択し、適切な防除方法を採用することが重要です。

### 分け期の水のかけびき

稲の生育が進むにつれて、分け期の水のかけびきが重要な作業となります。分け期の水のかけびきは、稲の根を伸ばし、稲の生育を促進させる効果があります。また、分け期の水のかけびきは、稲の葉を乾燥させ、稲の生育を遅くさせる効果もあります。したがって、農家は分け期の水のかけびきを適切に行うことが重要です。

分け期の水のかけびきには、いくつかの注意点があります。まず、分け期の水のかけびきは、稲の生育が最も盛んな時期に行うことが最も効果的です。また、分け期の水のかけびきは、稲の根を伸ばすために、稲の根元に水をかけびくことが重要です。また、分け期の水のかけびきは、稲の葉を乾燥させるために、稲の葉に水をかけびくことが重要です。

分け期の水のかけびきには、いくつかの注意点があります。まず、分け期の水のかけびきは、稲の生育が最も盛んな時期に行うことが最も効果的です。また、分け期の水のかけびきは、稲の根を伸ばすために、稲の根元に水をかけびくことが重要です。また、分け期の水のかけびきは、稲の葉を乾燥させるために、稲の葉に水をかけびくことが重要です。

### 正しい追肥のやり方

稲の生育が進むにつれて、追肥のやり方が重要な作業となります。追肥のやり方は、稲の生育を促進させる効果があります。また、追肥のやり方は、稲の葉を乾燥させる効果もあります。したがって、農家は追肥のやり方を適切に行うことが重要です。

追肥のやり方には、いくつかの注意点があります。まず、追肥のやり方は、稲の生育が最も盛んな時期に行うことが最も効果的です。また、追肥のやり方は、稲の根を伸ばすために、稲の根元に追肥を行うことが重要です。また、追肥のやり方は、稲の葉を乾燥させるために、稲の葉に追肥を行うことが重要です。

追肥のやり方には、いくつかの注意点があります。まず、追肥のやり方は、稲の生育が最も盛んな時期に行うことが最も効果的です。また、追肥のやり方は、稲の根を伸ばすために、稲の根元に追肥を行うことが重要です。また、追肥のやり方は、稲の葉を乾燥させるために、稲の葉に追肥を行うことが重要です。

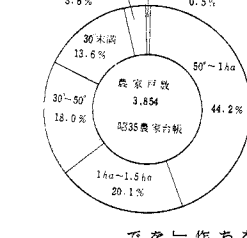
## 十日町市農業の現状を見る

### 農業経営者シリーズ(2)

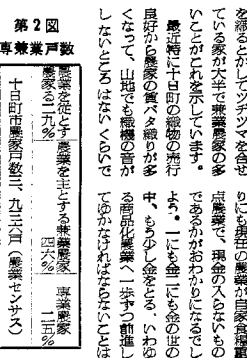
十日町市の農業の現状を詳しく見ていきます。十日町市の農業は、稲作が中心となっており、そのほかにも果樹栽培や畜産なども行われています。十日町市の農業の現状は、稲作の生産量の減少や果樹栽培の増加などの特徴があります。

十日町市の農業の現状を詳しく見ていきます。十日町市の農業は、稲作が中心となっており、そのほかにも果樹栽培や畜産なども行われています。十日町市の農業の現状は、稲作の生産量の減少や果樹栽培の増加などの特徴があります。

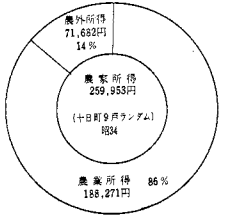
第1図 農業経営者の大きさ別農業戸数



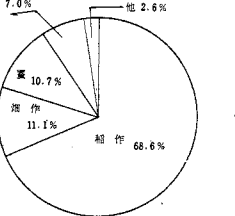
第2図 専業農業戸数



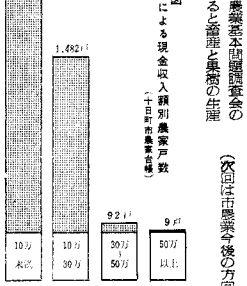
第3図 農業所得の占める割合



第4図 農業収入における作目の割合(常規作)



第5図 専業農業収入



十日町市の農業の現状を詳しく見ていきます。十日町市の農業は、稲作が中心となっており、そのほかにも果樹栽培や畜産なども行われています。十日町市の農業の現状は、稲作の生産量の減少や果樹栽培の増加などの特徴があります。

十日町市の農業の現状を詳しく見ていきます。十日町市の農業は、稲作が中心となっており、そのほかにも果樹栽培や畜産なども行われています。十日町市の農業の現状は、稲作の生産量の減少や果樹栽培の増加などの特徴があります。

## これからのお弁当について

これからのお弁当について、農家はどのような対策を講ずるべきでしょうか。お弁当は、農家の収入の重要な一部であり、その品質と価格が農家の収入に大きく影響します。したがって、農家はこれからのお弁当について、適切な対策を講ずることが重要です。

これからのお弁当について、農家はどのような対策を講ずるべきでしょうか。お弁当は、農家の収入の重要な一部であり、その品質と価格が農家の収入に大きく影響します。したがって、農家はこれからのお弁当について、適切な対策を講ずることが重要です。

## かんきょう衛生が第一

かんきょう衛生が第一とされています。農家は、健康と安全を確保するために、適切な衛生対策を講ずることが重要です。かんきょう衛生は、農家の健康と安全を確保するために、適切な衛生対策を講ずることが重要です。

かんきょう衛生が第一とされています。農家は、健康と安全を確保するために、適切な衛生対策を講ずることが重要です。かんきょう衛生は、農家の健康と安全を確保するために、適切な衛生対策を講ずることが重要です。